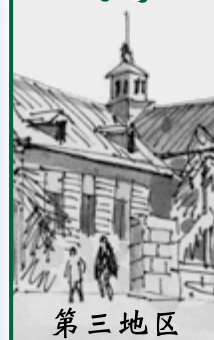


あがたの森



第三地区

地域の人もお手伝い

源池小学校で田植え

5月26日(火)・27日(水)に源池小学校で田植えの作業が行われました。

田んぼは源池小学校の中庭にあり、今年度は5年1組・2組の児童のほか、公民館・まちづくり協議会とともに田植えを行いました。

源池小学校の田んぼは毎年児童・職員だけでなく、地域の方々も田植え・稲刈りなどのお手伝いをしています。



5月は新型コロナウイルスにより分散登校となっていた中でしたが、子どもたちは笑顔で田植え作業をしました。秋の収穫が楽しみです。



子どもたちの感想は…

田植えをやってみて、お父さんに「来年の田植えを手伝っていい？」と聞いてみました。すると「いいよ」と言ってくれたので、来年がんばります！

(市川凜音さん)

冷たかったり温かかったり、田んぼの土は少し不思議だと思った。

(深澤佑太さん)

田植えは楽しかったです。あんなに小さな苗がどうやって大きくなっていくか楽しみです。

(吉田ひなたさん)

お米を作っている人は、こんなに大変な思いをしてお米を作っていることを知り、もっと感謝して食べないと、と思いました。

(井上沙也さん)



今月号の特集は源池小学校での田植え風景です。幼い頃田植えの時期になると、汽車に乗りバスに揺られて、母の生家に手伝いに行っていたことを思い出します。

当時の田植えは全てが手植えで、親戚一同が集まり、隣近所の手を借りて総出で行っていたものです。もっとも子どもたちの仕事は苗運びなどの手伝いで、大半は畦道を駆け回って遊んでいたように記憶しています。

現在はほとんどが機械植えになり、何と10条も一度に植えることができる田植機もあります。広い水田も数十分で植付けが完了、田植え風景もすっかり変わりました。特殊コーティングされた粳を直接播く方法も進んでおり、田植えなどというものもなくなるかも知れません。

こうして田植えは体験するものとなり、未来に残したい伝統的行事となっていくのでしょうか。それでも広々とした田んぼを吹き渡る風に、苗がさわさわと揺れる風景は、ずっと続いていくものと思っています。

(武井 厚)



手洗い・うがいポスターを配布しました！

第三地区内の保育園や小中学校に手洗い・うがいを促すポスターを掲示しています。

ポスターは第三地区の歴史冊子やマップの作画を担当したヤボンスキーこばやし画伯にデザインをしていただきました。

第三地区地域づくりセンターから市の学校教育課や保育課に情報提供をし、6月中旬からは地区外の学校・保育園にも掲示されています。

かわいいので子どもたちにも大変好評です。



ヤボンスキーこばやし画伯
作成したポスター

源池小学校の児童と手洗いをする
ヤボンスキーこばやし画伯



僕の絵に親しみをってもらうことで、
手洗いを当たり前に。
うがいをクセに。

…と少しでも子どもたちの衛生面での意識向上に繋がれば嬉しいです。
(ヤボンスキーこばやし画伯)

第三地区連合町会長 あいさつ

第三地区町会連合会

会長 熊谷 武久



緑が鮮やかな季節となりましたが、新型コロナウイルスの蔓延により国・県・市による自粛要請で住民の皆さんのご苦労をお察しいたします。

さて、昨年中は地区運営に對する多大なるご協力に心から感謝申し上げます。また、コロナウイルスの影響で地区行事（あがたの森夏祭り、青山さま・ほんぼん）等が中止となり住民同士のコミュニケーション不足は否めません。第二波の心配もなく、少しでも早く元の生活に戻ることを祈るばかりです。

これからも地区としていろいろな状況を把握しながら工夫し、住民自治組織として良好な地域社会をつくる活動を行いたいと考えております。

今年度も引き続き連合会長を務めることとなりましたが、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

新旧職員あいさつ

●トライあい・松本

所長 窪田 直美

4月半ばに、トライあい・松本に着任しました窪田直美と申します。

移り変わるトライあいの庭で四季を感じながら、施設を気持ちよく使っていただけないきたいと存じます。よろしくご指導ください。

●トライあい・松本

前所長 清沢 卓子

この度、令和2年4月15日付で、トライあい・松本から政策部総合戦略課へ異動となりました。

任期中、トライあい・松本の利用者の皆様、第三地区の皆様には、大変お世話になりました。たくさんさんの学びと、出会いに感謝の4年間でした。あらためて心からの感謝を申しあげるとともに、今後とも変わらぬご指導をお願いいたします。

公民館活動再開！

新型コロナウイルス感染防止で自粛が続いていた「100歳体操」が第三地区公民館での開催を皮切りに埋橋公民館、県町南公民館と続き、あがた児童センター会場も7月以降再開される予定です。

埋橋公民館での体操を地区公民館の樋口主事が体験。「簡単に見えたが、きちんとやればかなりの運動になります」との感想でした。

転倒者、肥満者の割合が松本市でワーストに近い第三地区の状況が改善されるよう体操に取り組みしましょう。

また公民館の貸館も再開し、少しずつサークル活動も始まっています。

新型コロナウイルスに負けないよう、感染症予防を心掛けて活動しましょう。



埋橋公民館での活動の様子

お詫びと訂正

5月30日号の令和2年度 館報編集委員会名簿に誤りがありました。訂正しお詫び申し上げます。

(誤) 民生児童委員協議会 西牧 政子
(正) 民生児童委員協議会 西原 政子